



春の七草のパックを品定めする買い物客ら＝6日、那覇市の天久りうぼう

疲れたおなかひと休み 七草



7日は五節句、那覇市の天久りうぼうでの「七草の日」は、野菜売り場の一部に「七草」のコーナーを設置し

リ、ナスナ、ゴギヨウ、ハタバチ、コベラ、ホトケンザ、スズナ、スズシロの春の七草をパック販売され、ほかにナ、スズシロの春の七草を入れた七草がゆを食べて、一年の無病息災を願う日とされ、正月料理で疲れた胃を休める意味もある。

泉内のスーパーでは6日、七草を買い求める人の姿が見られた。七草を買い求めていた平良紋さん(38)＝浦添市＝は「子どもが生まれてから七草の行事をやるようになった。一年の家族の健康を祈って食べたい」と話した。